

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ダップ・アメリカ教員養成学校寄宿舎増築計画」

贈与契約署名式

(マラウイにおける人から人への開発支援)

2012年9月7日



贈与契約署名後の関係者による記念撮影（写真左からダンケルト校長、トムセン被供与団体代表、マゲウィラ教育・科学技術省次官、寒川大使）

2012年9月7日、寒川富士夫駐マラウイ特命全権大使は、当地NGO団体、マラウイにおける人から人への開発支援に対する「ダップ・アメリカ教員養成学校寄宿舎増築計画」のための贈与契約（98,710米ドル）に署名しました。本案件は、当国南部チヨロ県にある同教員養成学校の受講生用寄宿舎を増築するものです。

ダップ・アメリカ教員養成学校は、深刻な問題である村落部の教員・指導技術不足に対応するため、有資格小学校教員の養成に尽力しています。同校には毎年1,000人以上の入学希望者からの応募がありますが、寄宿舎の不足から1学年の定員は64人。本案件の実施により定員が80人に拡大されます。そしてより知識・技術を身につけた教員数が増加し、村落部の小学校における教育の質が向上することが期待されています。